



(特非) ひまわりの種のかい

環境インタープリターを通じた温暖化防止活動加速化事業

一般助成

2年目

実践

人材育成講座の開講 11回

人材育成講座参加者数 48人

活動の全体目標に対する達成度 70%

課題

札幌市において家庭から排出される温室効果ガスを減らすことが課題である。しかし環境に関する担い手が高齢化しており、新たな担い手の育成が課題となっている。

活動内容

関係各所と連携し、平成27年度講座参加者で作るワーキンググループと検討を重ね、人材育成プログラム「環境インタープリター養成講座」を構築。開校式を含めて全11回開催。参加者数48人。環境教育教材を活用した実践講座や、大型イベントにおいて「エコガイド」を試行。企業の協力を得て循環型の取組みや自然エネルギーの活用について現地体験学習会を実践。



BDFのことが良く分かった！

今後の課題

人材育成講座の提供を継続。連携主体を増やして、家庭部門に関する温暖化防止意識の向上と行動を拡大させていく。受講者が学んだ知識を活かして活動できる場を検討し、波及効果促進を予定している。

成果と工夫したポイント



成果

インタープリテーション(エコガイド)の参加者59名(回答44名)へのアンケート満足度(10点中8点以上)は81.8%であった。

工夫

人材を育成する講座として参加型ワークショップや体験型実践、現地学習研修会を行うなど、実感を深める内容とした。